

科目	学年・小学科	単位数
家庭総合	2年・商業科・会計ビジネス科・情報システム科	2
教科書	東京書籍「家庭総合 自立・共生・創造」	
副教材	東京書籍「スーパーライブビュー資料集」・東京書籍「家庭総合学習ノート」	

1. 学習目標

1. 人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得する。
2. 学習した知識や技術を生かし、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する力をつける。
3. 家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な力をつける。

2. 学習方法

○授業：身近な生活を様々な角度から考察する場面を設けるとともに、グループ学習などを通して他者との関わりや個々の価値観についても学んでいく。また、実習や体験的学習を多く取り入れ基礎的な知識や技術の習得を目指す。

○予習：特に予習は課さないが、日頃からニュース等に目を向け、身の回りの出来事に興味・関心を持つよう心がけることが望ましい。

○復習：学習した知識や技術を家庭生活に生かすようにする。

○課題：学習内容を深めるため、冬季休業中にホームプロジェクトを課す。

3. 評価の観点と趣旨

①	関心・意欲・態度	人の一生、家族・家庭、子どもや高齢者の生活、それらと社会との関わり、衣食住について関心を持ち、その充実・向上をめざして意欲的にとりくむとともに、実践的な態度を身につける。
②	思考・判断・表現	自分や家族・家庭、地域の生活にかかわる課題を見つけ、課題解決のため思考を深めて、工夫・創造し、自分の考えをまとめ判断できる。また、課題解決の学習から導き出した考えを的確に表現することができる。
③	技能	自分・家庭や地域社会の生活に関する課題を解決するため、必要な基礎的・基本的な技術を身につけることができる。
④	知識・理解	自分・家庭や地域社会が生活を営む上で必要な必要な知識を身につけている。
⑤		

科目	学年・小学科	単位数
家庭総合	2年・商業科・会計ビジネス科・情報システム科	2

学期	単元	学習内容	重点をおく評価の観点					単元の評価規準	評価方法
			①	②	③	④	⑤		
前期中間	第1章 第7章 自分らしい人生をつくる	1. 生涯発達の視点 2. 青年期の課題 3. 目標を持って生きる 4. 人生をつくる 5. 家族・家庭を見つめる 6. これからの家庭生活と社会 1. 被服を管理する 2. 被服をつくる	○					<ul style="list-style-type: none"> ・青年期の課題について具体的に考えようとしている。 ・各自が担う家庭での役割と自立について考え、まとめたり、発表したりしている。 ・家族や家庭生活の在り方などについて検討するために、新聞などから必要な資料を収集したり、調査したりすることができる。 ・目標を持ち、生活課題に対応した意思決定を自分で行うことの大切さや考え方を理解している。 ・被服材料、縫製技術について関心を持ち、被服製作に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取組み ・ワークシート ・グループワークの取組み ・提出課題 ・定期考査 ・実習作品
	第7章 第6章 衣食生活をつくる	2. 被服をつくる 3. 被服の役割を考える 4. これからの衣食生活 1. 食生活の課題について考える 2. 調理の基礎	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・布を使った小物の製作に関心を持ち、縫製の技能と生活の工夫を考える。 ・被服材料の性能改善と着心地、安全に配慮した被服、衣食生活の文化伝承について、考え、まとめたり、発表したりしている。 ・和服の特徴と良さを知る。 ・意欲的に食生活の改善・向上に努めようとしている。 ・調理実習に積極的に取り組み、基礎的な技術を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取組み ・ワークシート ・グループワークの取組み ・提出課題 ・定期考査 ・実習作品
後期中間	第6章 食生活をつくる	3. 食事と栄養・食品 4. 食生活の安全と衛生 ・学校家庭クラブ活動 ・ホームプロジェクト	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・家族や自分の食生活と関連させて考え、食生活の課題を調査して、まとめたり、発表している。 ・食生活の安全性や環境について思考を深めている。 ・調理実習に積極的に取り組み、基礎的な技術を身に付けている。 ・生活上の課題を見出し、それを解決する方法を具体的に表現し、実行している。 ・自己の家庭生活上の課題を見出し、それを解決する方法を具体的に表現し、実行している。(冬季課題) 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取組み ・ワークシート ・グループワークの取組み ・提出課題 ・定期考査 ・実習作品
	ホームプロジェクト	・ホームプロジェクトの発表と振り返り 1. 住生活について考える 2. 住生活の文化と知恵 3. これからの衣食生活	○	○	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題をまとめて発表し、活動全体を振り返っている。 ・ホームプロジェクトの実践や振り返りに必要な知識を身に付けている。 ・生涯を見通して、住居の機能や住空間の計画などについて関心を持ち、よりよい住生活について考えようとしている。 ・家族構成やライフステージ、生活価値観に応じた住空間の設計ができる。 ・安全と環境に配慮した住環境や現代の住生活の課題を認識し、その知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の取組み ・ワークシート ・グループワークの取組み ・提出課題 ・定期考査 ・実習作品